

2026年5月11日

「家族のエッセイ」の公募を新規開始  
～大賞賞金 80 万円、入賞作品の一部は動画化し広く展開予定～

生命保険協会（会長：高田幸徳 住友生命保険社長、以下「当会」）は、「家族」をテーマとするエッセイを5月11日より公募します。

<募集概要> 詳細は募集公式サイトをご確認ください

- ・募集内容：「家族」をテーマとしたエッセイ
- ・募集期間：2026年5月11日（月）～7月31日（金）
- ・応募方法：公式サイトから応募 (<https://koubo.jp/lp/kazoku-essay>)
- ・応募資格：資格不問<sup>※1</sup> 個人での応募のみ（グループ等での応募は不可）
- ・審査：内容のリアリティや共感性、作品としての独自性や表現力など、総合的に審査
- ・審査委員：西野理子氏（東洋大学社会学部教授）、他
- ・賞<sup>※2</sup>：大賞（1点）：賞金80万円／審査委員賞・特別賞（計5点程度）：各賞金15万円／佳作（10点程度）：賞金3万円／入選（20点程度）：賞金3千円
- ・結果発表：2026年11月頃



※1 日本国籍の方または日本在住の外国籍の方（日本国内の住民票をお持ちの方）を対象とします。応募時点で18歳未満の方は、親権者等の同意が必要です。

※2 賞金はいずれも税込み

なお、本事業は、こども家庭庁等の後援を受けて実施します。

<公募の趣旨・背景>

家族のあり方は多様化し、人生の中で家族に関して自由な選択をする余地が広がっています。また、若い世代を中心に「自分自身が納得できているか」を重視する傾向もみられるといわれています。

一方、身近なロールモデルとなり得る親世代とは価値観や環境が大きく異なることもあり、選択肢が増えた分、かえって選びにくさを感じる方も少なくないとされます。

こうした状況において、自ら納得して希望する人生を主体的に選択し、ウェルビーイングを実現していくためには、まずは様々な人の暮らし方等に関する実態を知ることが有用だと考えられます。

そこで当会は、色々なエッセイを通じて多様な家族のあり方や家族の様々な側面を共有することが、読み手が自分なりの家族像を思い描くヒントを見つけたり、家族との向き合い方について新たな視点や気づきを得たりすることに繋がるのではないかと考えました。さらに、家族を温かく見守る社会の雰囲気が醸成されていくことで、現在そして未来の家族の応援になればと願っています。

なお、受賞作品は当会ホームページにて公開するほか、その一部は動画化し、当会 YouTube チャンネル等で公開予定です。一人ひとりの異なる経験から生まれた、「家族」にまつわるエッセイ作品を、より多くの方に向けて発信してまいります。

当会は、本事業をはじめとする様々な社会貢献活動に取り組み、人々の心豊かな暮らしやより良い社会の実現に貢献していきます。

上位作品は  
動画化  
します!

2026年  
5/11  
▼  
7/31  
(23:59まで)

家族との日々を、  
言葉にしてみませんか

大賞  
80万円

一般社団法人 生命保険協会

以上